

各問題の解答は、解答用紙の同じ問題番号のついた枠内に記入すること。

枠外および問題番号と異なる番号のところに書かれた解答は、採点の対象にはならない。

[1]

次の文章中の に適する式または数値を、解答用紙の同じ記号のついた の中に記入せよ。途中の計算を書く必要はない。

(1) 条件 $a_1 = -\frac{5}{6}$, $6a_{n+1} - 3a_n + 4 = 0$ によって定められる数列 $\{a_n\}$ について考える。この漸化式は $a_{n+1} + \text{ア} = \text{イ} (a_n + \text{ア})$ と変形できる。したがって、一般項は $a_n = \text{ウ}$ である。

(2) 方程式 $(x+1)(x-2)(x+3)(x-4) = -24$ について、 $X = x^2 - x$ とおくと、 X の2次方程式 $\text{エ} = 0$ を得る。その解は $X = \text{オ}$, カ (ただし、 $\text{オ} < \text{カ}$) である。元の方程式の最大の解は $x = \text{キ}$ である。

(3) 箱 A, B, C, D があり、それぞれに4個のボールが入っている。各箱のボールには、1から4までの番号がつけられている。箱 A, B, C, D からボールを1個ずつ取り出し、出た数をそれぞれ a, b, c, d とする。 a, b, c, d の最大の数が3以下である場合は ク 通りあり、最大の数が4である場合は ケ 通りある。また、 a, b, c, d について、 $a+b+c+d = 15$ となる場合は コ 通りある。

[2]

座標空間において、原点を O とし、点 $A(1, 0, 0)$ をとる。また、 xy 平面上にあり、中心が原点、半径が 1 の円を C とするとき、以下の問いに答えよ。

- (1) C の $y \geq 0$ の部分にある点 P について $\angle AOP = t$ ($0 \leq t \leq \pi$) とする。このとき、点 P の座標を t を用いて表せ。
- (2) 点 Q を $\overrightarrow{OQ} = -\overrightarrow{OP}$ を満たす点とし、点 $B(\sqrt{3}, 1, 1)$ をとる。このとき、内積 $\overrightarrow{BP} \cdot \overrightarrow{BQ}$ を求めよ。また、 $|\overrightarrow{BP}|^2 = m - n \sin(t + \alpha)$ となるような定数 m, n, α (ただし、 $0 \leq \alpha \leq \frac{\pi}{2}$) を求めよ。
- (3) $\angle PBQ = \theta$ とおくとき、 $\cos \theta$ の最大値と最小値、およびそれらのときの t の値を求めよ。
- (4) $\cos \theta$ が上で求めた最小値をとるとき、三角形 PBQ の面積を求めよ。

[3] 実数 x に対して, x 以下の最大の整数を $[x]$ と表す. 例えば, $[1] = 1$, $\left[\frac{5}{2}\right] = 2$ である. 正の整数 n に対して $a_n = \left[\frac{2}{3}n\right]$ とするとき, 次の問いに答えよ.

(1) a_1 から a_6 までの6つの項を求めよ.

(2) 正の整数 m に対して $\sum_{k=3m-2}^{3m} a_k$ を求めよ.

(3) $\sum_{k=1}^{3n} a_k$ を求めよ.

(4) $\sum_{k=1}^{3n} k a_k$ を求めよ.

[4]

関数 $f(x) = x^{-2} \log x$ ($x > 0$) について次の問いに答えよ.

- (1) $f'(x)$ を求めよ.
- (2) $f(x)$ の極値を求めよ.
- (3) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(p, f(p))$ における接線の方程式を求めよ. また, 原点を通る接線 l の方程式を求めよ.
- (4) $m \neq -1$ に対して, 不定積分 $\int x^m \log x dx$ を求めよ. また, 曲線 $y = f(x)$, 直線 l , および x 軸で囲まれる部分の面積 S を求めよ.